元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま







令和８年11月

広島県IR資料

広島県の財政状況について

目次

■ 広島県のあらましについて

- 広島県の概要 …… 3
- 広島県のトピックス …… 4
- 安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョンの改定 …… 5
- 安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン改定のポイント …… 6

■ 広島県の財政運営について

- 中期的な県政運営 …… 10
- 財源調整的基金残高 …… 11
- 将来負担比率、実質公債費比率の推移 …… 12
- 財政力指数、経常収支比率の推移 …… 13

■ 広島県債について

- 資金管理体制 …… 15
- 令和８年度 市場公募債発行計画 …… 16
- 資金別県債発行実績、県債残高の推移 …… 17
- 広島県債の格付け …… 18
- 広島県グリーンボンドについて …… 19

«参考»

- 令和８年度 一般会計当初予算 …… 26
- 令和８年度の主な事業等 …… 27
- 歳入の状況 …… 42
- 歳出の状況 …… 43
- 令和７年度 一般会計決算の概要 …… 44
- 令和７年度 公営企業会計の決算状況 …… 45
- 令和７年度 地方公社等の決算状況 …… 46
- 令和７年度 地方公会計制度に基づく財務書類 …… 47

広島県のあらましについて

広島県の概要

元気、美味しい、暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

人　口

人口は約268万人（全国12位※1）で、中国・四国地方最大の都市である広島市が県庁所在地となります。

商　業

卸売業販売額が中国地方全体の約5割を占めており（全国９位）、中国地方の中枢機能を果たしています。

工　業

製造品出荷額等が中国・四国地方で第1位（全国11位）であり、地方圏有数の産業規模を有しています。

文化・スポーツ

広島東洋カープ、サンフレッチェ広島、広島ドラゴンフライズ、広島交響楽団等の文化・スポーツ資源が、地域の活性化につながっています。





二つの世界遺産





日本国内外からの観光客が多く、国際的に高い知名度があります。

知事の経歴

■ 横田 美香（よこた みか）　（１期目）



平成７年４月	農林水産省入省
令和３年４月	富山県副知事就任
令和７年４月	広島県副知事就任
令和７年11月	広島県知事に就任

«数字から見る広島県»

	人口	面積	名目GDP	製造品出荷額等	卸売業販売額	１人当たり県民所得	国内銀行貸出残高
広島県	268万人	8,478㎢	12兆6,081億円	11兆4,765億円	9兆5,801億円	331.6万円	12兆7,869億円
都道府県順位	12位※1	11位	９位※2	11位	９位	12位※2	9位
出所	総務省「人口推計」（令和6年10月1日時点）	国土地理院 全国都道府県市区町村別面積調（令和8年4月1日時点）	内閣府「県民経済計算」（令和5年度）	経済産業省「経済構造実態調査」（令和6年）	経済産業省「経済構造実態調査」（令和6年）	内閣府「県民経済計算」（令和5年度）	日本銀行 都道府県別預金・現金・貸出金（令和7年度末）

※1 総務省「令和７年国勢調査」（人口速報集計結果、令和7年10月1日時点）による全国順位
※2 令和8年6月2日時点で県民経済計算を公表している31都道府県中の暫定順位

広島県のトピックス

元気、美味しい、暮らしやすい
ENERGY OF PEACE ひろしま

- 広島県は、中国・四国地方において、最大都市である広島市を有しており、高速道路や新幹線、空港、港湾などの広域的な交通ネットワークの中枢拠点機能を備えています。
- また、製造品出荷額が中国・四国地方で第１位と、産業の観点からも、従来から中国地方の発展を牽引しておりますが、最近では「産業」「まちづくり」「観光」に関する環境変化もあり、今後、さらなる発展が見込まれます。

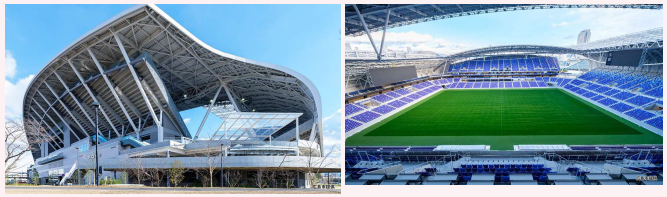
新たな産業の柱

- 2025年9月、マイクロンメモリジャパンは、次世代メモリ半導体の研究開発及び生産基盤の強化のため、広島県内に約1.5兆円の投資を行うことを発表。
- また、経済産業省がこの投資に対し、最大5,360億円の支援を決定。
- ひろぎんホールディングスの推計では、マイクロンやディスコなどの半導体関連投資により県内で創出される経済波及効果は、2035年までに合計約7.4兆円になると見込まれている。



新たなまちづくり拠点

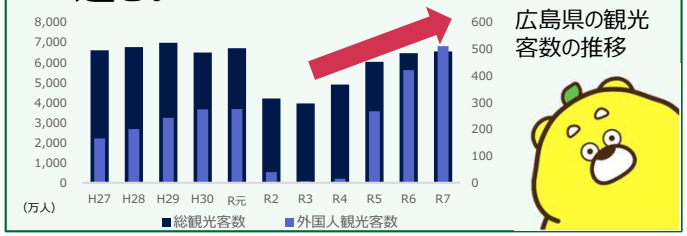
- 広島市都心に「まちなかスタジアム」として、令和6年2月、サッカースタジアムがオープンし、併設の広場エリアも同年8月にオープン。全面開業後１年間の来場者数は 約309万人を記録した。



- また、広島都心では、「カミハチクロス」（27年度竣工予定）や八丁堀３番・７番地区の複合高層ビルなど、複数の大型再開発が始動。都心の新たな魅力を生み出し、中国四国地方の発展をけん引する高次都市機能の集積が期待される。

観光

- 外国人観光客数について、令和６年は、円安による訪日需要の高まりや、広島空港の国際線の運航再開や新規就航等により、過去最高を記録（421.5万人）。
- また、令和７年も、被爆80年を契機とした広島への関心の高まりなどを背景に外国人観光客数が増加し、２年連続過去最高を記録（511.5万人）。
- 令和８年度より、「宿泊税」を導入。本年度は、約15.7億円の税収を見込む。



©ひろくま

安心▷誇り▷挑戦　ひろしまビジョンの改定

元気、美味しい、暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

「安心▷誇り▷挑戦　ひろしまビジョン」

令和２年に今後10 年間の広島県の目指す姿とその実現に向けた取組の方向性を示すため、ひろしまビジョンを策定

«基本理念»
「将来にわたって、「広島に生まれ、育ち、住み、働いて良かった」と心から思える広島県の実現」

ひろしまビジョン策定後、社会経済情勢が大きく変化

- 想定を上回るスピードで進む人口減少
- 急速に革新・普及が進むデジタル技術と関連産業の発展
- インフレ傾向と賃金上昇の兆し、不確実性の高まる国際・経済情勢
- 自然災害の激甚化・頻発化や顕在化したリスクへの対応
- 急増する県内の外国人労働者や海外からの観光客

安心 ▷ 誇り ▷ 挑戦
ひろしまビジョン

«目指す姿»
県民一人一人が「安心」の土台と「誇り」により、夢や希望に「挑戦」しています
～仕事も暮らしも。里もまちも。それぞれが望むライフスタイルの実現～

目指す姿の実現に向けて、令和８年６月に、ひろしまビジョンを改定

安心▷誇り▷挑戦　ひろしまビジョン　改定のポイント

元気、美味しい、暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

改定のポイント

目指す姿の実現に向けた今後５年間の方向性の設定

社会経済情勢の変化に対応し、目指す姿の実現に向けて、今後５年間の方向性として、
「シン・ファミリーフレンドリー　“家族で暮らしやすいまちは、誰もが暮らしやすい”」を設定

ファミリー・フレンドリー
（ひろしま未来チャレンジビジョン（改定版）H28～R2）

保育・教育・医療の充実、住環境の向上など、家族が一緒に暮らしやすい社会を実現することは、
様々な世帯形態の人々みんなが暮らしやすい社会につながる

深（シン）化　**進（シン）展**　**浸（シン）透**

シン・ファミリーフレンドリー
“家族で暮らしやすいまちは、誰もが暮らしやすい”

本県の魅力を高め、**様々な家族が暮らしやすい社会**を実現することは、
誰にとっても暮らしやすい社会につながります。
ひいては、**本県を訪れる人**にとっても、**本県に関わる人**にとっても、魅力的に感じてもらえる
「シン・ファミリーフレンドリー」な広島県を創っていきます。

安心▷誇り▷挑戦　ひろしまビジョン　改定のポイント

元気、美味しい、暮らしやすい
ENERGY OF PEACE ひろしま

改定のポイント

目指す姿の実現に向けた施策の柱と17の施策領域

今後５年間の方向性である「シン・ファミリーフレンドリー　“家族で暮らしやすいまちは、誰もが暮らしやすい”」の考え方のもと、５つの施策の柱を設定

多様な主体が、生き生きと
働きがいをもって活躍できる**仕事づくり**
- 働き方改革・多様な主体の活躍
- 産業イノベーション
- 農林水産業

都市と自然の近接性を生かした、
適散・適集な魅力ある**地域づくり**
- 持続可能なまちづくり
- 中山間地域
- 交流・連携基盤

あらゆる世代が**楽しみ**、
地域に**誇り**を持つことができる**魅力づくり**
- 観光
- スポーツ・文化
- 平和

未来を担う**人づくり**と、安心して
子供を持ち育てられる**社会づくり**
- 子供・子育て
- 教育

心身ともに**健康**で、**安全・安心**な生活を送ることができる**環境づくり**
- 健康
- 防災・減災
- 医療・介護
- 治安・暮らしの安全
- 地域共生社会
- 環境

安心▷誇り▷挑戦　ひろしまビジョン　改定のポイント

元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

改定のポイント

今後５年間で特に注力する重点項目の設定

人口減少の抑制と持続的な地域社会・経済成長の実現に向けて、今後５年間で特に注力する重点項目に設定

«今後５年間で特に注力する重点項目»

若者に選ばれる広島県

女性に選ばれる広島県

子育てしやすい広島県

強　固　な　社　会　経　済　基　盤　の　確　立

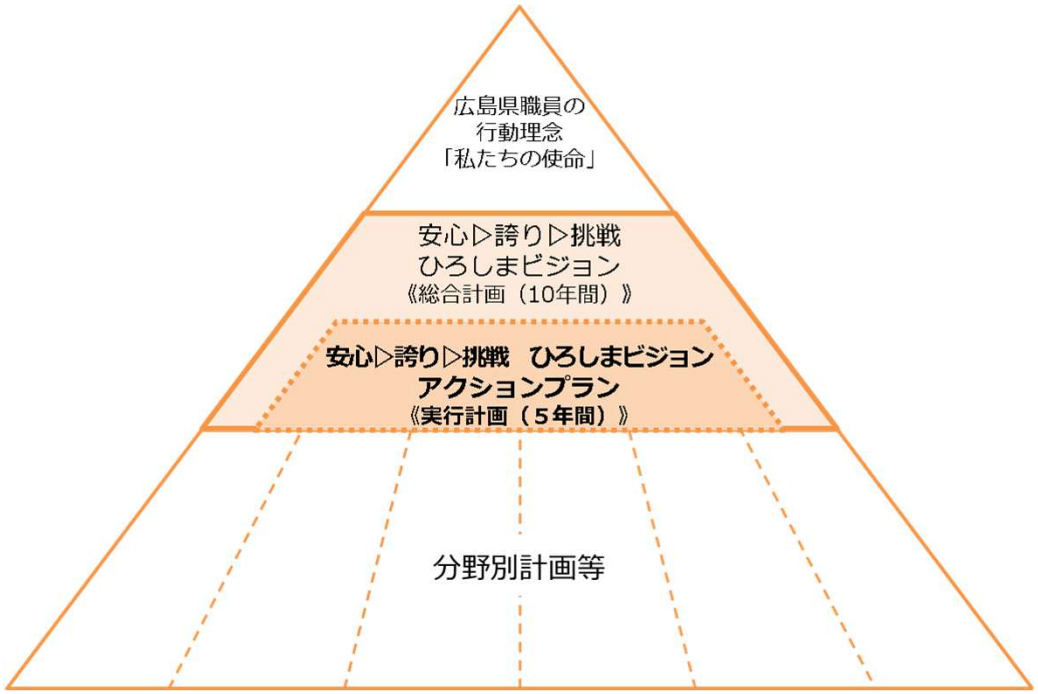
広　島　の　財　産　と　経　験　の　継　承

**県民一人一人が「安心」の土台と「誇り」により、
夢や希望に「挑戦」している広島県の実現**

広島県の財政運営について

中期的な県政運営

県政運営の全体像



行政経営の方針
- 組織運営体制の構築
- 県全体の行政サービスの最適化
- 県行政を支える人材マネジメント

中期財政運営方針
- 財政運営目標
- 財政運営方針

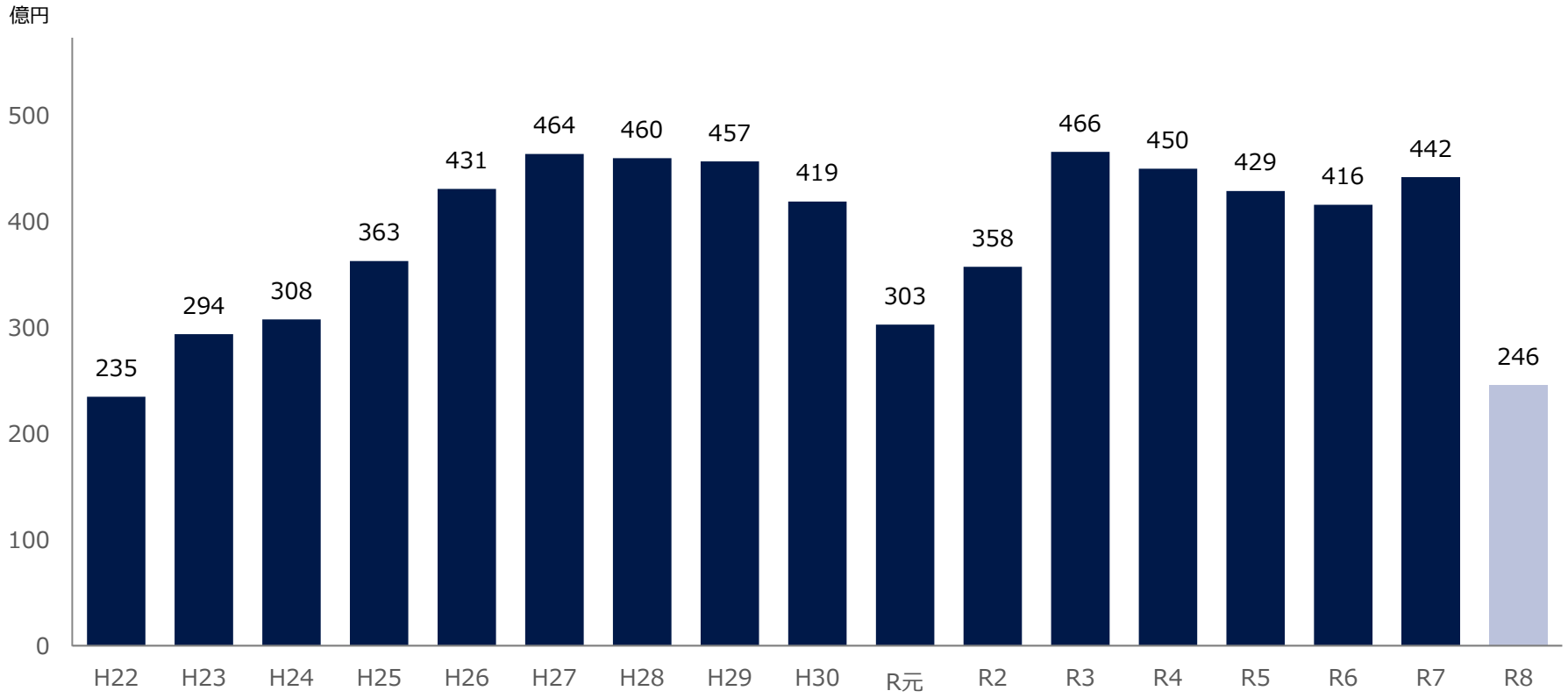
（施策推進を支える指針）

中期財政運営方針（令和８年度～令和12年度）の概要

本県財政の目指す姿	激甚化・頻発化する自然災害等のリスクに備えつつ、人口減少等により社会経済情勢が変化する中においても県勢発展に必要な施策を着実に推進できる、安定的な財政基盤が構築されている状態
財政運営目標	■ **財源調整的基金について、130億円以上の残高を維持** （令和３年度～令和７年度目標：100億円以上） 激甚化・頻発化する自然災害など、財政運営上のリスクへの備えとして、令和 12年度当初予算編成時点までに130億円以上の残高を確保し、更なる上積みを目指す。 ■ **将来負担比率を160%程度に抑制** （令和３年度～令和７年度目標：200%程度） 今後の人口減少等による社会経済情勢等の変化を見据えた弾力的な財政構造を確立するため、令和12年度までに、160%程度への抑制を目指す。
目指す姿の実現に向けた取組	**【歳出の取組】** **① 重要施策の着実な推進に向けた選択と集中** **② 将来負担の着実な縮減** **③ 人件費の適正管理** **【歳入の取組】** **① 収入未済額の縮減** **② 使用料・手数料の適正化** **③ 財産の売り払い** **④ 資金管理の高度化**

財源調整的基金残高

令和８年度当初予算では、財源調整的基金を244億円活用することとしており、令和８年度末の残高は、財政運営目標である100億円を上回る、246億円となる見込みです。



※１　財源調整的基金とは、年度間の財源調整を目的とした積立金のことで、本県では、財政調整基金と減債基金の一部をいう。
※２　Ｒ７年度までは決算額、Ｒ８年度は９月補正予算後の見込み。

将来負担比率、実質公債費比率の推移

元気、美味しい、暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

【将来負担比率】財政構造の持続性を判断する指標

- 令和７年度は、179.0%となっており、目標である200%未満の水準に抑制できています。

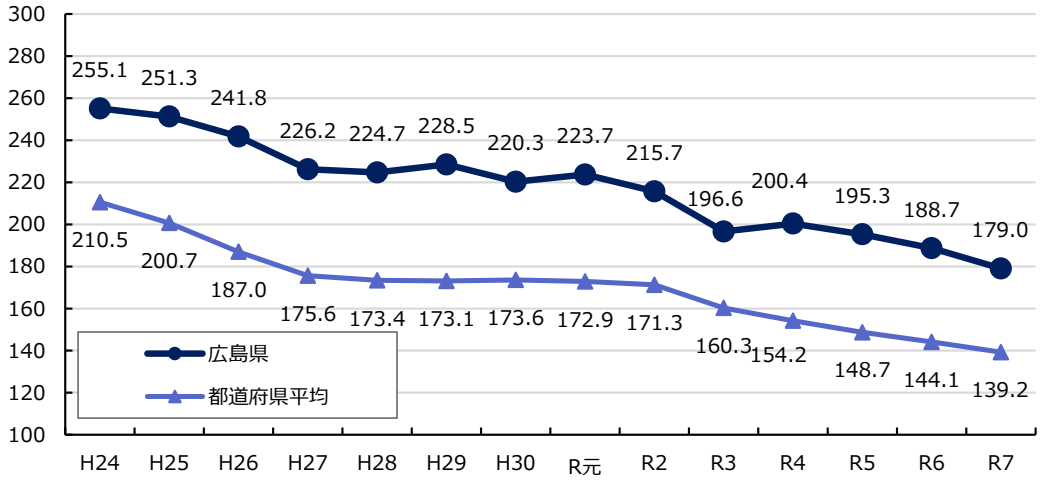
※一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率。
400%を超えた場合、早期健全化団体（財政健全化計画を定め、毎年度、その実施状況を議会に報告し、公表することが必要）となる。

【実質公債費比率】 財政構造の弾力性を判断する指標

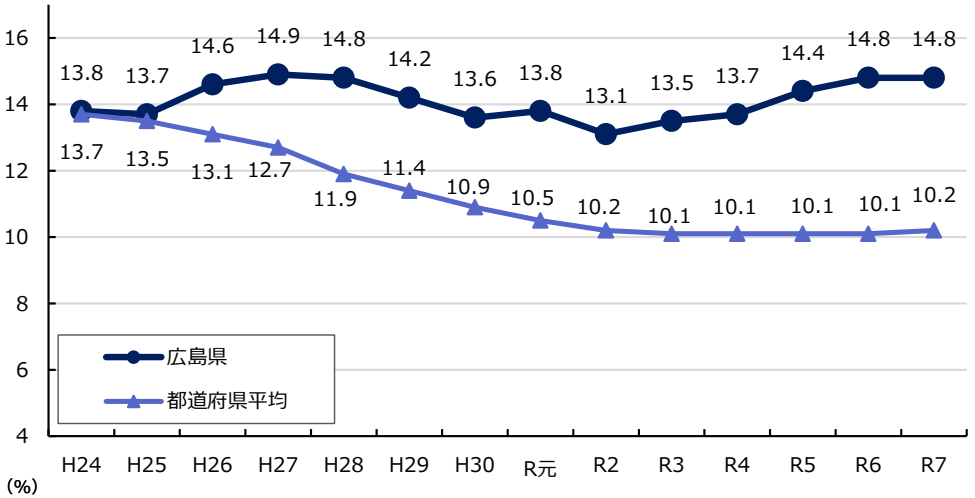
- 令和７年度は、財政基盤の拡大により令和４年度水準を維持し、直近３年の平均値の変動はありません。

※一般会計等が負担する元利償還金の標準財政規模に対する比率
実質公債費比率が18%以上となった場合には地方債許可団体、25%以上となった場合には財政健全化に基づく早期健全化団体となる

将来負担比率



実質公債費比率



財政力指数、経常収支比率の推移

元気、美味しい、暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

【財政力指数】財政力を示す指標

- 令和７年度は、基準財政収入額の増などにより、上昇しています。

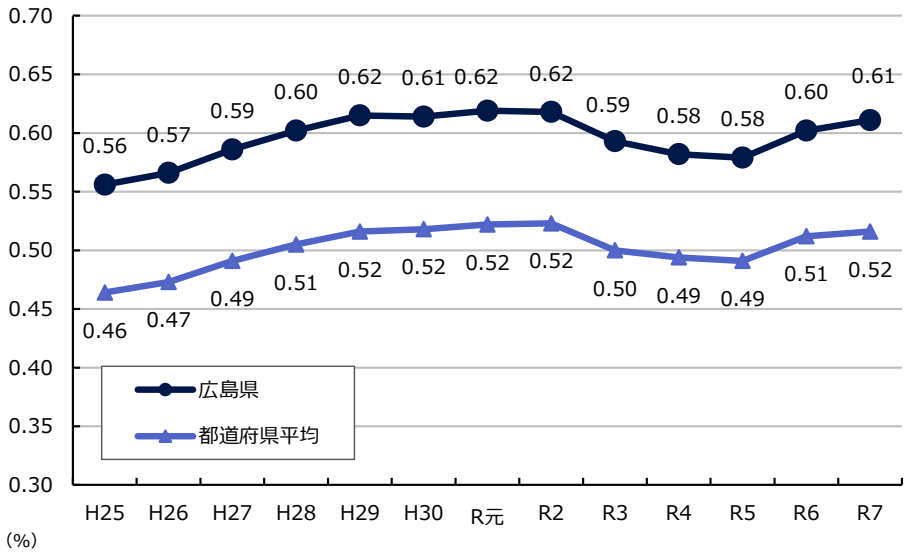
※基本的な財政需要に対する地方税などの収入の割合

【経常収支比率】 財政構造の弾力性を判断する代表的な指標

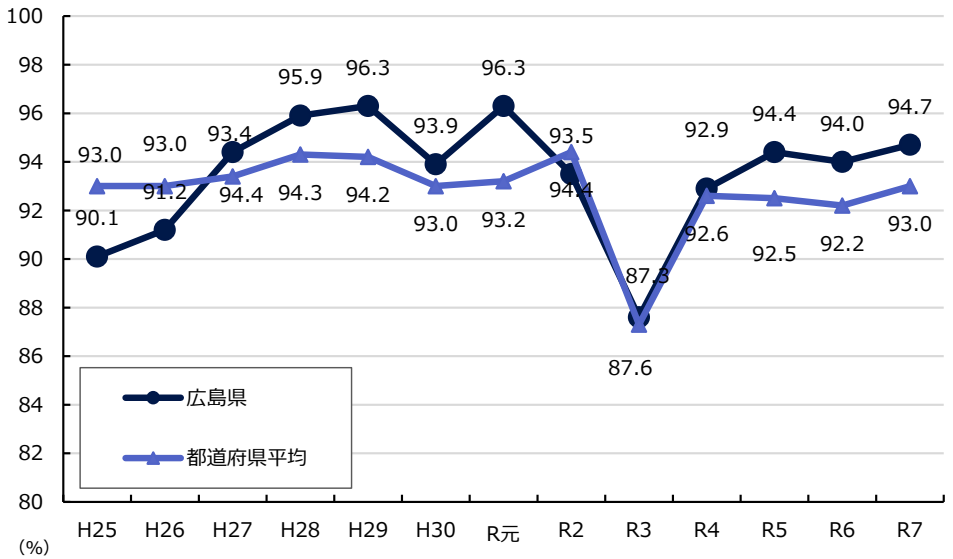
- 令和７年度は、社会保障関係費の増加などにより、経常経費に充当された一般財源が増加したことなどにより、上昇しています。

※人件費、公債費など毎年度経常的に支出される経費に充当された一般財源等の額が地方税、普通交付税など毎年度経常的に収入する一般財源等に占める割合

財政力指数



経常収支比率



広島県債について

資金管理体制

元気、美味しい、暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

- 広島県では、外部の金融専門家等が参画する広島県資金管理会議を設置し、適正なリスク管理のもとで、運用収益の拡大や調達コストの削減等に取り組んでいます。

資金管理会議の概要

目的	■ 公金については、安全性及び流動性を確保した上で、効率的な資金管理を行うことが求められることから、資金管理の高度化・効率化に向けて、資金管理のあり方、資金管理方針など資金管理全般について協議、調整を図るため、広島県資金管理会議を設置する。
設置時期	■ 平成19年5月22日
協議事項	■ 資金管理方針等に関すること ■ 資金管理計画の策定に関すること ■ 経済情勢、金融動向の分析に関すること ■ 金融機関の経営状況の確認に関すること
会議構成	■ 外部委員　：3名 （学識経験者、公認会計士、金融専門家） ■ 内部委員　：7名

主な取組状況

H19年度	■ 資金管理方針等の策定 ■ 金融機関の監視体制の整備 ■ 債券運用の開始（2年債・5年債の購入） ■ 市場公募債のシ団見直し（証券幹事選定型へ移行） ■ 20年債の発行開始
H20年度	■ 歳計現金の運用期間の長期化 ■ 10年債の年間平準発行の開始
H21年度	■ 資金管理業務の一元化 ■ 5年債の発行開始
H22年度	■ 債券運用の長期化（10年債の購入）
H24年度	■ 債券運用の長期化（20年債の購入）
H27年度	■ 30年債の発行
H30年度	■ フレックス枠を導入
R4年度	■ 広島県グリーンボンドの発行
R5年度	■ 水道企業団の資金管理
R7年度	■ 県立病院機構の資金管理

令和８年度　市場公募債発行計画

元気、美味しい、暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

調達の考え方

- 10年債
  流動性向上のため、年間平準化発行
- 5年債・20年債・30年債
  起債環境に応じて機動的に発行

発行方式

- 10年債・5年債（シンジケート団方式）
  安定的に調達を行うことができるよう、シ団方式により発行
  ※７月については、主幹事方式により発行
- 20年債・30年債（主幹事方式）
  販売力に優れた金融機関を主幹事に選定し、発行

（単位：億円）

令和８年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
市場公募債（10年・共同）	100		100		100				110			10	420
市場公募債（10年・個別）		250		100※		100		100		100		100	750
市場公募債（5年）								50 （GB）			100		150
フレックス枠（時期未定）							230						230
合計													**1,550**

10年債　引受シンジケート団

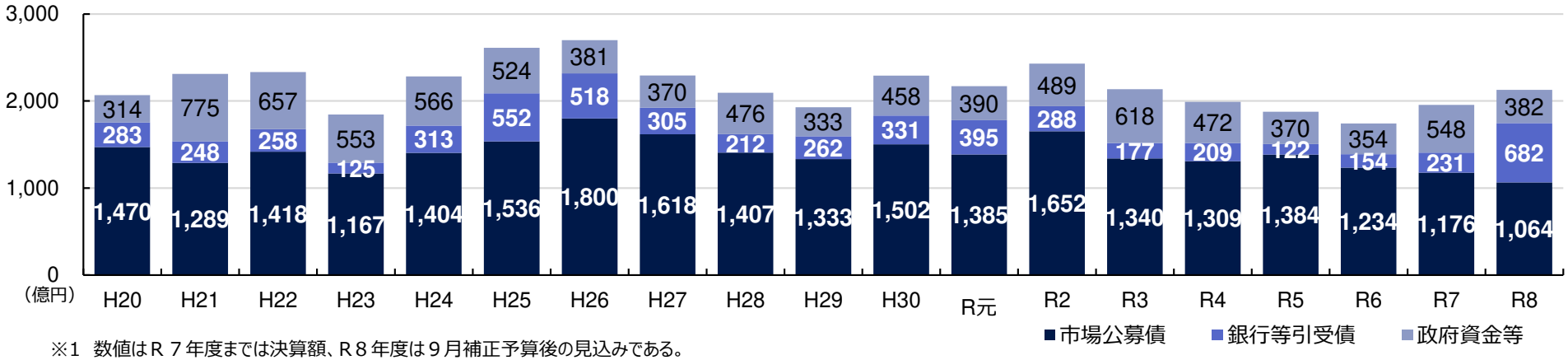
«銀行団»広島銀行、みずほ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、あおぞら銀行、三井住友信託銀行、もみじ銀行、広島信用金庫、呉信用金庫

«証券団»野村證券、大和証券、SMBC日興証券、みずほ証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、東海東京証券、岡三証券、しんきん証券、岩井コスモ証券、東洋証券、丸三証券、ゴールドマン・サックス証券、BofA証券、BNPパリバ証券、ひろぎん証券

資金別県債発行実績・県債残高の推移

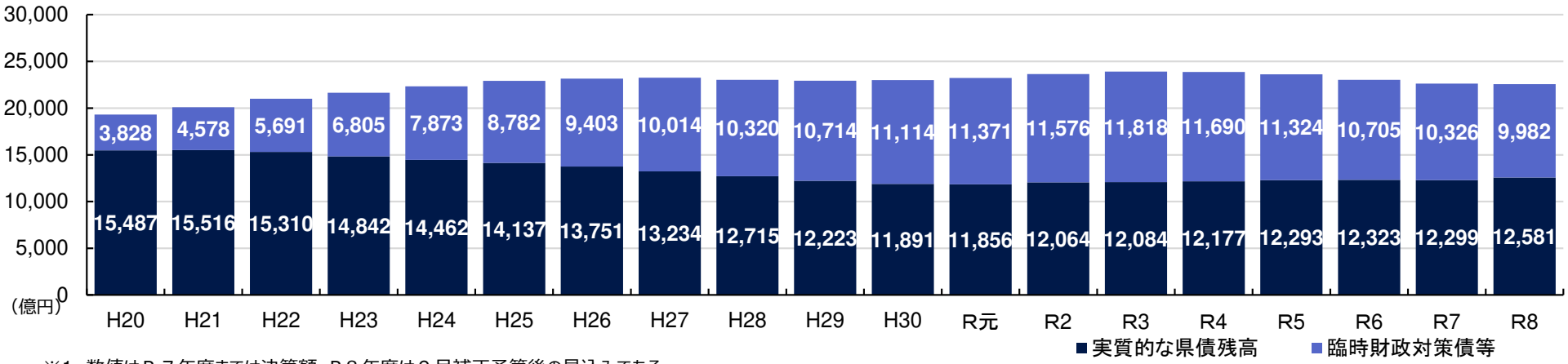
- 資金管理会議で承認を得た年度計画に則り、計画的・安定的に発行している市場公募債等で必要な資金を確保しております。
- 頻発した豪雨災害への対応等の影響により、実質的な県債残高は増加傾向となっていますが、災害対応以外の県債発行額を適切な水準に維持しております。

資金別県債発行実績



※1 数値はＲ７年度までは決算額、Ｒ８年度は９月補正予算後の見込みである。

県債残高



※1 数値はＲ７年度までは決算額、Ｒ８年度は９月補正予算後の見込みである。
※2 実質的な県債残高とは、県債のうち、臨時財政対策債など全額交付税措置のある県債と、将来の満期一括償還に備えて一定のルールで減債基金に積立てた額を償還したものとみなして、その額を除いた県債残高です。今後、県の一般財源の持ち出しにより償還しなければならない県債残高を意味します。
※3 一億円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

広島県債の格付け

広島県債は、国際的な格付け会社「ムーディーズ・ジャパン株式会社」から、
日本国内の公共債発行機関では最高位の発行体格付を取得しています。

≪評価のポイント≫

① 財政健全化に向けた歳出削減への取組
② 慎重な資金管理方針とその実績
③ 中国地方経済の拠点としての位置づけ

依頼格付け会社	**ムーディーズ・ジャパン株式会社**
長期発行体格付け・自国通貨建	**A1/安定的（日本国債の格付けと同水準）**
BCA（ベースライン信用リスク評価）	**a2**

≪他自治体との比較≫

格付	BCA	都道府県/政令市
A1	a2	広島県、静岡県、福岡県、札幌市、大阪市、堺市
	a3	横浜市、名古屋市
	Baa1	京都市

※R7年9月時点（依頼格付のみ）

広島県グリーンボンド

- 広島県では、「2050ネット・ゼロカーボン」の実現に向けた取組の一環として、R4年度からグリーンボンドを発行をしております。
- 今年度は地元の投資家をはじめ、より多くの投資家の方にグリーンボンドを検討していただくため、**年限を5年**として発行を予定しております。
- 県内外の投資家の皆様から、本県の環境施策に共感・応援いただくことで、地球温暖化対策への取組を一層推進して参ります。

R８発行概要 (予定)

年限	5年(満期一括償還)
発行額	50億円程度
各公債の金額	1,000万円
発行時期	令和8年11月(予定)
主幹事会社	大和証券株式会社(事務) 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
適合性評価	第三者機関である株式会社日本格付研究所より、国際資本市場協会(ICMA)によるグリーンボンド原則2021及び環境省グリーンボンドガイドライン2022年版への適合性について、評価を取得
購入対象	法人投資家向け

広島県グリーンボンド・フレームワーク

グリーンボンドによる調達資金を活用して実施する環境プロジェクトや想定される環境改善効果及びその開示方法などについてグリーンボンド・フレームワークとして取りまとめ、公表しています。

URL https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kennseitakarakuzi/greenbond.html

グリーンボンドの資金使途について（一例）①

プロジェクト分類	対象事業	環境面での便益
気候変動の適応	土砂災害防止施設の整備等（砂防事業）	自然災害リスクに対する防災機能の強化
	土砂災害防止施設の整備等（治山事業）	自然災害リスクに対する防災機能の強化

土砂災害防止施設の整備等（砂防事業）

例：ひよき川



砂防部門の事業別整備計画として「ひろしま砂防アクションプラン 2021」を策定しており、ハード対策・ソフト対策・老朽化対策を実施しています

土石流による土砂災害から家屋等の保全・災害防止の効果があります（R6）

事業個所	47箇所
工事場所	ひよき川、五入道川、秋葉川、神立川、坪野川、萩原川、是国川、大内谷川　等

土砂災害防止施設の整備等（治山事業）

例：矢井地区



豪雨災害で甚大な被害を受けた箇所について、早期の復旧に向けた工事を行いました（R6）

事業個所	64箇所
工事場所	柳谷（広島市）、向田（呉市）、秋月四丁目（江田島市）、蚊無（東広島市）、名越（福山市）、木津和（神石高原町）、木原町（三原市）、矢井（三次市）　等

グリーンボンドの資金使途について（一例）②

プロジェクト分類	対象事業	環境面での便益
エネルギー効率	県庁舎及び県有施設の設備の更新・改修（照明のLED化等）	エネルギー消費量削減
	信号機の新設・改良（LED化）	エネルギー消費量削減

県庁舎及び県有施設の設備の更新・改修（照明のLED化等）

例：県立美術館（左）、県立広島中・高等学校（右）





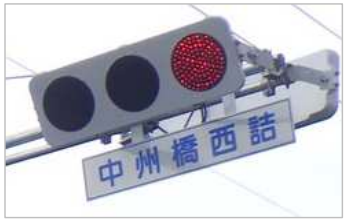
県有施設の照明LED化を実施し、使用エネルギー及びCO_2排出量の削減が見込まれています（R6）

更新等を行った施設名等概要	【県立美術館】	LED化導入件数　2,943灯
	【県立学校】	LED化導入件数　80校
	【県庁舎】	LED化導入件数　4,605灯
使用エネルギー削減量	【県立美術館】	1灯につき 324,632W／年（見込）
	【県庁舎】	1灯につき 40,894～180,747W／年（見込）
CO_2排出削減量	【県庁舎】	1灯につき 0.0216～0.0970t／年（見込）

信号機の新設・改良（LED化）

例：中州橋西詰交差点









信号機のLED化により、消費電力を削減しました（R6）

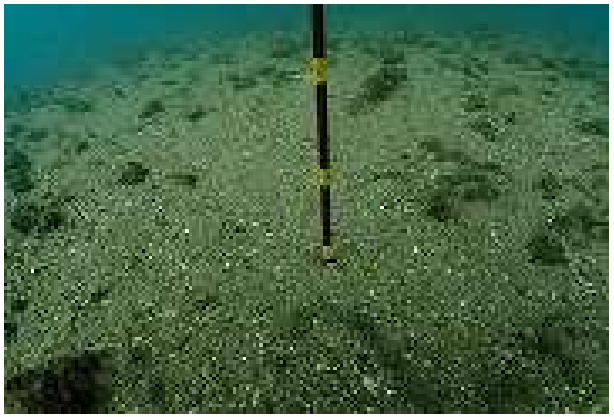
LED化導入灯数	車両用灯器	1,554灯
	歩行者用灯器	1,603灯
使用エネルギー削減量	車両用灯器	1灯につき 553,632W／年（見込）
	歩行者用灯器	1灯につき 484,428W／年（見込）
CO_2排出削減量	車両用灯器	1灯につき 0.2973t／年（見込）
	歩行者用灯器	1灯につき 0.2601t／年（見込）

グリーンボンドの資金使途について（一例）③

プロジェクト分類	対象事業	環境面での便益
生物自然資源及び 土地利用に係る 環境持続型管理	浅海域での藻場造成などにおける良好な漁場環境の保全	自然資源の持続可能な管理

浅海域での藻場造成などにおける良好な漁場環境の保全

例：三原市地先海域



実施前



実施後



藻場造成イメージ

漁業資源の宝庫である瀬戸内海の水産資源の増大を企図して藻場等の造成を行いました（R6）

事業個所	2箇所
工事場所	江田島市地先海域、三原市地先海域
藻場造成面積	2.8ha
増殖場	2ha

グリーンボンド環境保全活動支援メニュー（これまでの実績）

元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

■ 広島県では、県内企業のCSR活動を後押しすることを目的として、グリーンボンドを購入いただいた投資家の皆様に、環境保全活動を支援するメニューを提供しました。

県有施設（自然公園など）での環境保全活動のサポート及びネーミングライツ



自然公園の一部に愛称をつけていただき、その場所での植樹や伐採等の森林保全活動をボランティア支援団体がサポートしました。



海岸清掃を行う団体へ配布しているビブス・タオルへ企業名を掲載



「環境の日」ひろしま大会企業ブースの出展



「環境白書」にグリーンボンド投資企業として企業名を掲載

投資表明投資家一覧（１１件） ※五十音順

青山商事株式会社	株式会社もみじ銀行
大津建設株式会社	呉信用金庫
株式会社北川鉄工所	社会福祉法人すぎのこ会 ひのきの杜共生
株式会社京都嵯峨野	早川ゴム株式会社
株式会社シーエム・エンジニアリング	日本地震再保険株式会社
株式会社マエダハウジング	



今年度の環境保全活動支援メニュー

元気、美味しい、暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

事業名	支援内容	対象社数
NEW 緑化センター内の学習展示館における看板設置	• 令和９年４月にリニューアルオープンする学習展示館内において看板を設置し、GBの取組概要及び購入企業の掲載を行います。	希望する企業全社
「環境の日」ひろしま大会における企業ブースの出展	• 「環境の日」ひろしま大会にブースを出展の上、 環境活動の取組を、紹介していただきます。 	2社
産業廃棄物関連講習会の案内及び講習資料への協賛表記	• 講習の案内及び講習で使用するテキストに、協賛表記をします。	1社
環境学習の案内チラシへの協賛表記	• 環境学習の案内チラシに、協賛表記をします。	1社

事業名	支援内容	対象社数
海岸清掃を行う団体へ配布する清掃用品（ビブス、タオル等）への企業名の記載	• 企業名を清掃用品に記載します。 	20社
「環境白書」に、グリーンボンドの投資企業として企業名を掲載	• 毎年度９月議会に提出している環境白書内のグリーンボンドのコラムページに、広島県グリーンボンドの投資企業として企業名を掲載します。 	希望する企業全社
県の環境情報サイト「ecoひろしま」にグリーンボンド投資企業として紹介	• 環境情報サイト「ecoひろしま」内のグリーンボンドのページにおいて、広島県グリーンボンドの投資企業として、HPのリンクを掲載します。	希望する企業全社

参考資料

令和８年度　一般会計当初予算

元気、美味しい、暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

一般会計予算の内訳

（単位：億円、％）

区　分		R７年度当初	R８年度当初	構成比	増減額	増減率	備　考
歳入	県税	3,527	3,492	30.3	▲35	▲1.0	暫定税率廃止に伴う軽油引取税の減 など
	地方交付税	1,860	2,036	17.7	176	9.4	普通交付税の増
	国庫支出金	1,044	1,153	10.0	109	10.5	高校無償化・学校給食費負担軽減に伴う増 など
	県債	729	749	6.5	20	2.7	市街地再開発事業の増 など
	臨時財政対策債	0	0	0.0	0	0	（実質的な地方交付税）
	その他	3,737	4,083	35.5	346	9.2	地方消費税清算金収入の増、軽油引取税の暫定税率廃止等に伴う地方特例交付金の増　など
	計	10,898	11,514	100.0	616	5.6	
歳出	法的義務負担経費	3,829	4,277	37.1	448	11.7	
	うち　社会保障関係費	1,525	1,587	13.8	63	4.1	保育所等施設型給付費等県費負担金の増　など
	うち　市町への税交付金等	1,515	1,674	14.5	159	10.5	地方消費税交付金の増　など
	経常的経費	3,907	4,109	35.7	203	5.2	
	人件費	2,462	2,612	22.7	150	6.1	
	うち　職員給与費等	2,331	2,417	21.0	86	3.7	人事委員会勧告に基づく給料表改定等に伴う増　など
	うち　退職手当	131	195	1.7	64	48.5	定年引上げに伴う退職者数の増
	公債費	1,444	1,497	13.0	53	3.7	金利の上昇に伴う県債の利払い負担の増 など
	政策的経費	3,162	3,127	27.2	▲35	▲1.1	
	重要施策	1,913	1,974	17.2	61	3.2	
	その他の事業	1,249	1,153	10.0	▲96	▲7.7	
	計	10,898	11,514	100.0	616	5.6	
	うち　一般歳出	7,939	8,343	72.5	404	5.1	（公債費及び市町への税交付金等を除く）

※　端数処理により、積上げ数値と合計等が異なる場合がある。

令和８年度の主な事業　～企業の成長支援～

ひろしまサンドボックス事業

最新のデジタル技術の活用を通じて、広島県内の企業・自治体が新たな付加価値の創出や課題解決に取り組めるよう、共創による試行錯誤できるオープンな実証を推進し、イノベーションを創出する企業や人材の集積を目指す。

■ ひろしまAIサンドボックス

ひろしまAIサンドボックス

県内産業や地域の課題解決に向けて、県内外のAI開発者と県内企業等との共創によるAIを活用した新たなソリューション開発を支援することにより、AIを活用して新ビジネスに挑戦しようとする企業・人材の集積を目指す。



■成果発表会の様子（2026.2）

■ The Meet 広島オープンアクセラレーター

The Meet
広島オープンアクセラレーター
Gov-Tech-Challenge 自治体 × スタートアップ

県内外のスタートアップ等と県内自治体をマッチングし、自治体が抱える地域・行政課題の解決に向けたのソリューションの実証を支援することで、行政や地域社会における本格実装やスタートアップ等の県内定着を目指す。



■下水道管のドローン調査の様子

令和８年度の主な事業　～広島の強みを生かした新成長産業の育成～

元気、美味しい、暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

バイオ・ヘルスケア関連産業支援事業

■ ヘルスケア分野の事業化促進

- 専任スタッフ等によるニーズ・シーズマッチング
- 医療・介護施設等での開発製品の検証・評価
- ヘルスケア関連産業支援事業費補助金による製品開発支援
- 広島大学と連携した人材育成及び開発支援

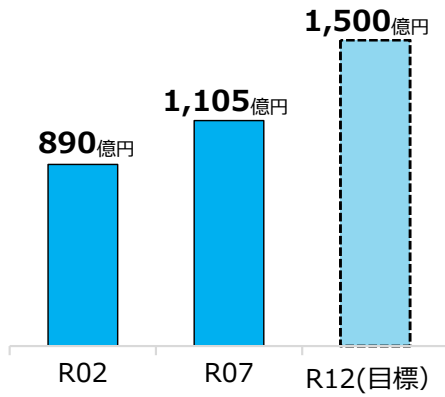
■ ゲノム関連技術の産業活用促進

- ひろしまバイオDXコミュニティと連携した普及啓発活動等
- バイオエコノミー産業創出支援事業費補助金による支援
- 総合技術研究所による技術導入支援



事業化フェーズごとの支援

バイオ・ヘルスケア関連分野の県内生産額の伸び



環境・エネルギー産業集積促進事業

■ 海外展開や新ビジネス創出を支援

- 海外スタートアップ企業等との連携による海外展開や新たなビジネスの創出を支援するプログラムを実施
- 「環境・エネルギー産業集積促進補助金」により研究開発や事業開発を資金面でサポート

■ カーボンリサイクルの研究・実証支援

- 産学官が連携した広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会（通称：CHANCE）において、共同研究や実証案件の創出に向けたマッチング支援等を実施
- 研究資金＋伴走支援を行う県独自の研究・実証支援制度「カーボンリサイクルサンドボックス」を実施



新事業構想創出プログラム



カーボンリサイクルの研究・実証支援により生み出されたCO_2を固定したコンクリートベンチ



海外スタートアップ企業等との連携

令和８年度の主な事業　～新たな経済成長を促す取組～

元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

総合的な支援等による創業・第二創業の促進

- **スタートアップ企業等の成長支援**
  - 広島からユニコーンに匹敵する企業を10年間で10社創出することを目標にした「ひろしまユニコーン10」プロジェクトを実施
  - 起業家等の交流拠点となる「イノベーション・ハブ・ひろしま Camps」の運営
- **ひろしま創業サポートセンター**
  - 専任の創業マネージャーや士業等の各種専門家が、事業計画の策定から会社の設立・経営までを一貫して支援（創業前後2年間）
  - ビジネスプラン作成や会計・税務入門等をテーマにしたセミナー・ワークショップを開催



ひろしまユニコーン10プロジェクト



専門家による相談対応

県内企業の海外ビジネス展開の促進

- **技術提携など海外企業とのマッチング支援**
  - 【ベトナム、インドネシア等】
- **県内企業の海外展開支援**
  - 【中国（四川省）、インド、フランス、東南アジア等】
- **現地政府等との連携を促進**
  - 【メキシコ・グアナファト州、中国・四川省、米国・ハワイ州、インド・タミル・ナドゥ州等】



（左）在英国日本国大使館でのIWC2026「SAKE部門」受賞酒試飲会における県産品PR
（右）県産日本酒と牡蠣等を組み合わせたプロモーションイベント
（イギリス）

これまでの成果～新たな経済成長を促す取組

元気、美味しい、暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

産業団地への企業誘致に加え、本社や研究開発機能、ベンチャー企業など多様な投資誘致の促進

■ **人、機能、地域活力に着目した企業立地促進助成制度の創設（H28.4～）**

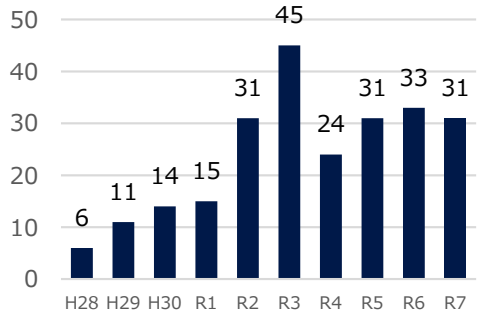
区　　分	助成対象
企業人材転入助成	本社機能を移転した企業に対し、 社員や家族の異動やオフィス改修費等を支援
研究開発機能拠点化助成	研究開発部門を新設または研究開発型の子会社を新設した企業に対し、 社員や家族の異動やオフィス改修費、進出後３年間の実証開発費等を支援
地域活力創出型 オフィス誘致促進助成	情報サービス事業所、コールセンター等に対し、オフィス賃借料・通信回線使用料を支援

家族を含めた支援は、都道府県初 ！

- サイボウズ㈱の広島オフィス開設（H31.4）
- 株式会社エクレクト西日本本社開設（R3.７）
- 酒類総合研究所東京事務所の移転　（H27.7）
- 理化学研究所の機能の一部移転　（H30.3）

政府関係機関の地方移転 全国第1号 ！

広島県へのオフィスの移転・拡充件数



投資誘致の成果

■ 投資誘致件数764件、新規雇用8,629人[H24～R7]

令和８年度の主な事業　～結婚・子育て支援～

元気、美味しい、暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

安心して結婚・妊娠・出産・子育てできる環境の整備

■少子化・子育て施策に係る取組（Ｒ６.4～）

➢県民と知事との車座会議や共育て大調査の結果等を踏まえ、子育てに関するポジティブイメージの醸成や経済的支援の見える化に取り組むとともに、男性の家事・育児への参画の促進よる「共家事・共育て」の定着に向けたプロモーションを展開





■ひろしまネウボラの構築（H29.4～）

➢子供と家庭に関する相談・支援体制である「ひろしまネウボラ」の仕組みを構築（県内22市町で実施）

※ ネウボラ：フィンランドにおいて、妊娠期から出産、子供の就学前までの期間で、母子とその家族を支援する目的で地方自治体が設置・運営する拠点のこと

■出会い・結婚に関する支援（H26.8～）

➢多様な主体による若者の出会いの機会の創出を支援し、結婚を希望する若者の出会いのきっかけづくりに取り組む「こいのわ」を支援

➢県民の結婚の意識に関する調査の結果等を踏まえ、結婚に関するポジティブなイメージの浸透に向けた広報等を実施





■ひろしま助産師オンライン相談（R2.7～）

➢不安を抱える妊産婦が安心して妊娠・出産・育児ができるよう、助産師による無料オンライン相談体制を整備

- 自宅からでも、妊産婦や子供の様子を助産師に見てもらいながら相談でき、産前産後の不安や悩みの解消に繋がっている

Ｒ７年度実績　利用者数　延べ247人

多様な保育サービスの充実

- 保育士人材バンクの運営等による保育士の確保

  求職登録人数：**3,557**人　就職数：**2,381**人［H24.7～ R8.3実績］
- 認可保育所以外の保育サービスの活用
- 「ひろしま自然保育認証制度」として自然保育を行う団体を認証し、活動を支援

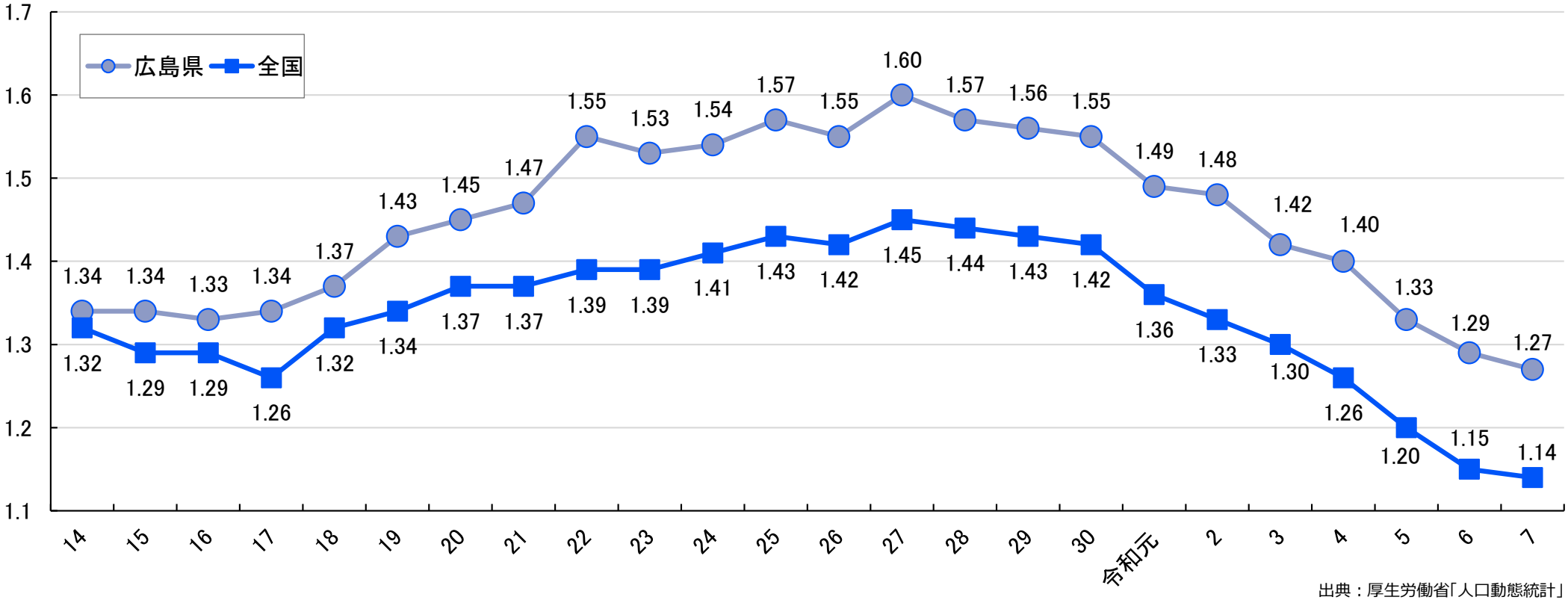
  認証団体数：85団体［R8.4現在］



これまでの成果～合計特殊出生率の推移

元気、美味しい、暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

■ 合計特殊出生率～全国水準を上回って推移



出典：厚生労働省「人口動態統計」

- 平成17年に全国の出生率が1.26まで落ち込んだ後、団塊ジュニア世代による出産件数が増加したことなどから、平成18年以降は回復してきたものの、未婚化・晩婚化などの影響による出生数の減少により、平成28年以降は全国的に減少傾向
- 令和４年は、人口200万人以上（本県と同規模）の都道府県では、広島県は第1位、全国水準を上回って推移

令和８年度の主な事業　～若者減少対策～

元気、美味しい、暮らしやすい
ENERGY OF PEACE ひろしま

社会減少の大きなウエイトを占めているのは若年層であることから、若者にとって働きやすく、充実した生活が送れる環境づくりに取り組むとともに、若者のチャレンジを全力で応援する広島県づくりを進めています。

それ、広島で。

Ⅰ 県内企業や大学等の認知向上の後押し

- ◆ 地元企業の採用力強化
- ◆ 小中高生への、県内企業を深く知るための、これまでにない密度の高い職場体験機会の提供 等





Ⅱ 魅力的な産業の集積や職場環境整備の支援

- ◆ 半導体関連産業の集積・スタートアップ支援
- ◆ 自社の現状を開示し、課題の改善に取り組む事業者の支援を行い、県内企業の人的資本経営の実践を後押し 等





Ⅲ 地域の魅力及び暮らしやすさの向上

- ◆ 若者の声を生かした、魅力的な都心空間（まちづくり）の創出
- ◆ 転職を検討している首都圏の若者を対象とした、県内企業を集めた大規模な「移住・転職フェア」の開催 等





対策の効果を最大化する施策

- ◆ 県・市町一体となった、新たなプロジェクト創出に向けた枠組の構築

令和８年度の主な事業　～食資産の価値・魅力の発信～

元気、美味しい、暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

県内外から共感を獲得するためのプロモーション(価値発信)

■「OK !! 広島（おいしいけぇ、ひろしま）　おいしいおせっかい」を実施



- 広島県人から広島の食にまつわるこだわり「おいしいおせっかい」を募集
- アンガールズのお二人を起用し、首都圏等に向けたプロモーションを展開
- 宿泊キャンペーンと連動させ、「おいしいおせっかい」をフックに誘客
- 企業等との連携企画を多数実施
- 実体験により、広島は「美味しさの宝庫」を訴求

■ おいしい！広島「食べんさい店」サイトの運営

- 広島のおいしい食を紹介するサイトを運営
- 広島県民の「行きつけの店」を紹介するコンテンツや口コミの充実
- 誘客キャンペーンの実施



広島の食の魅力を体験・体感してもらう(価値づくり)

■ 強固なブランドイメージを創るための新たな強みの創出

- 瀬戸内さかなのブランド化
- 瀬戸内さかなの広島の酒のペアリング推進







■ 食の多様性の創出

- 県内の盛り上がりを創る“推し食”グランプリの開催
- 広島和牛のブランド化
- コウネの認知向上





■ 食を支える人たちを応援

- 料理人コンクールの実施
- 将来の料理人育成に向け、小中学生を対象にした学ぶ機会の創出
- チア！ひろしま（広島県産応援登録制度）



チア！ひろしま

■ 食を学び楽しむ人たちを応援

- 県産農林水産物の学校給食への提供に係る、原料費等を支援
- 包括的連携協定締結企業等を中心に広島の食を取り上げた連携企画を実施



令和８年度の主な事業　～観光振興～

元気、美味しい、暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

ブランド価値向上につながる魅力づくり

- 市町や観光協会等と連携して取り組む、地域の魅力向上に資する**観光プロダクトの新規開発や既存プロダクトの磨き上げの伴走支援、販売促進**
- 本県でしか得られない価値を提供できるよう、地域の観光資源を、歴史や文化などのテーマやストーリーでつないだ**周遊ルートの形成** など

誰もが快適かつ安心して楽しめる受入環境づくり

- 誰もがストレスなく、安心して周遊観光を楽しめる受入環境の整備に向けた観光関連施設のユニバーサル化やＤＸ化推進等への支援、地域通訳案内士の多言語化、二次交通の充実に向けた交通事業者等への調査 など

広島ファンの増加

- 広島の魅力を発信する**HITひろしま観光大使の登録拡大**（R8.８末時点 約32,000人）や登録した大使の**活動量の増加**を目的とした取組
- 国内外からの誘客に向けた、交通事業者やオンライン旅行会社等と連携したプロモーション など





土台づくり

- 観光客の期待を超える満足度の高いサービスの提供に向けた、宿泊・交通・飲食等の団体が主催するホスピタリティ研修等に対する支援
- 観光地における継続した対面調査など、基礎調査による観光戦略や個別施策に必要なデータの収集及びデータの活用促進に向けた取組 など

観光プロダクト開発





（採択事例）
・横川の街全体を舞台にしたリアル体験推理ゲーム
・西日本最大級のアーチ式ダム「温井ダム」を舞台に、ガイドと共に非公開エリアを巡る体験型インフラツアー　など

広島ファンの増加に向けた取組

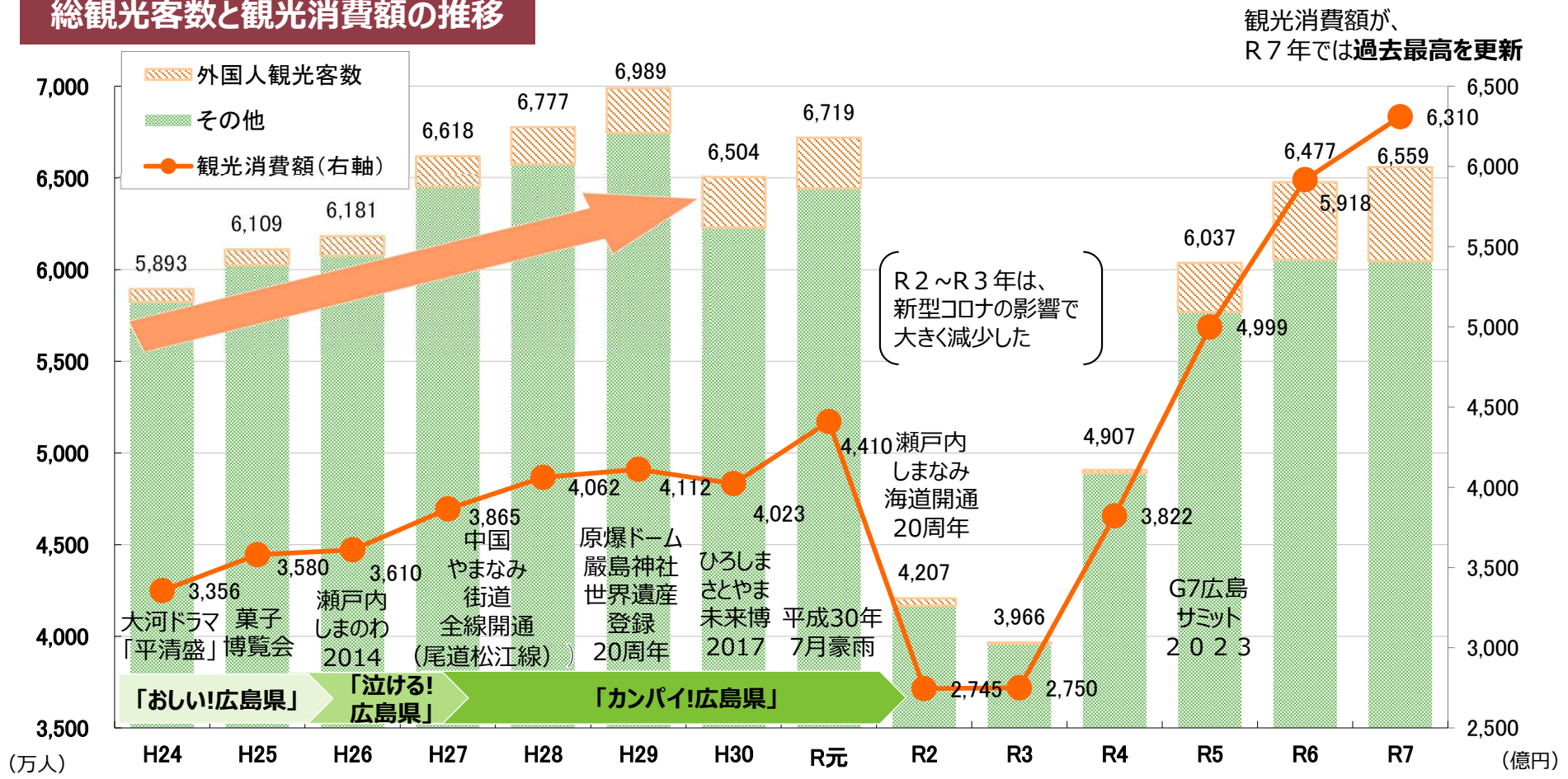




これまでの成果～交流人口の拡大

- 広島の認知度・ブランド力は、「瀬戸内しまのわ2014」、「ひろしま さとやま未来博2017」などの地域の特性を生かしたイベント・キャンペーンによる集客効果や、「カンパイ!広島県」などのインパクトのある積極的な観光プロモーションにより、一層向上した。
- Ｒ２～Ｒ３年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、観光客数・観光消費額とも大きく減少したが、Ｒ４年は県・市町による観光キャンペーンにより増加に転じ、R7年では観光消費額が過去最高を更新した。
- 継続するインバウンド需要の高まり等を追い風に観光施策を推進することにより、観光地としての「ひろしまブランド」の価値を更に高め、国内外から共感を得ることで、観光、移住など様々な分野で県内市町が数ある地域の中から選ばれるという好循環の創出につなげていく。

総観光客数と観光消費額の推移



令和８年度の主な事業　～農地再整備・人材育成プロジェクト～

元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

集約化した農地の再整備などにより生産性を向上させるとともに、新規就農者など人材の受け皿づくりを支援することにより、**地域で担い手が育成される仕組みを作る**

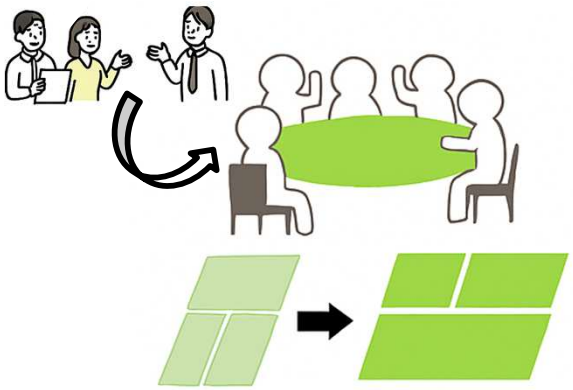
農地の有効活用

■ **地域農業将来ビジョン構築支援事業**

- 農地活用方針の整理に向けたビジョンの作成支援

■ **公共事業（ほ場整備事業など）**

- 農地の集積・集約・大区画化



生産技術の向上

■ **ひろしま型スマート農業普及支援事業**

- スマート技術の導入・普及

■ **農産物生産供給体制強化事業**

- 農業機械・施設などの整備



担い手の確保・育成

■ **新規就農者育成総合対策事業**

- スマート技術の導入・普及地域の担い手と連携した新たな研修制度の構築

■ **経営力向上支援事業**

- 就農から経営発展までの一貫した伴走支援



令和８年度の主な事業　～医療・介護・福祉の充実～

元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

全ての県民が**質の高い医療等のサービスを受け、地域で暮らし続けることができる**よう、医療・介護・福祉の充実を図る

高度医療・人材育成拠点整備事業

- **高度医療・人材育成拠点構想**の具体化に向けた**新病院実施設計への着手**（2030年に開業予定）



手話言語及び情報コミュニケーション施策推進事業

- **広島県手話言語条例等の制定**を踏まえ、手話言語や障害特性に応じた意思疎通手段に特化した出前講座の新設や、手話の日（9月23日）に合わせた広報

発達障害地域支援体制推進事業

- 長期化している**発達障害の初診待機解消**に向けた連携体制の構築

介護・障害福祉現場の職場環境改善事業

- **介護テクノロジーの導入支援**による業務効率化の促進

令和８年度の主な事業　～安全・安心なまちづくり～

元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

緊急時対応の強化などによる**防災・減災対策の強化**



ハード・ソフト両面での防災・減災対策

- 地震被害想定の改定・能登半島地震で顕在化した課題を踏まえた
  - ・自主防災組織における地震・津波に係る避難訓練等の促進
  - ・災害発生時のトイレ環境の確保に向けた手順整理・訓練の実施
  - ・災害応急救助物資の備蓄の強化
- インフラの整備、流域治水、逆線引きなどの着実な推進
- 自助・共助・公助一体となった取組の推進　など





令和８年度の主な事業　～平和貢献～

元気、美味しい、暮らしやすい
ENERGY OF PEACE ひろしま

核兵器廃絶に向けた３つのアプローチにより、各国政府、市民社会、研究機関等へ積極的に働きかけ、
核兵器問題が持続可能な未来を作るためのグローバルな課題と認識される取組を実施。

非人道性アプローチ

核兵器使用の影響に関する理解を国内外で拡大するため、
世界のリーダーに被爆地広島への訪問を要請



2023年５月　Ｇ７広島サミット



2016年５月オバマ米国大統領
広島訪問



2019年11月フランシスコ
ローマ教皇広島訪問

安全保障アプローチ

国際的な研究機関との連携し、核抑止に頼らない安全保障のあり方について研究

- ストックホルム国際平和研究所（SIPRI）
- 英国王立防衛安全保障研究所（RUSI）

など

ひろしまレポート作成



ひろしまラウンドテーブル開催



持続可能性アプローチ

核兵器廃絶を国連の次期開発目標に

2015～2030 持続可能な開発のための2030アジェンダ

SDGs



2030～2045 次期開発目標：ポストＳＤＧｓ

核兵器廃絶、真の持続可能な世界へ

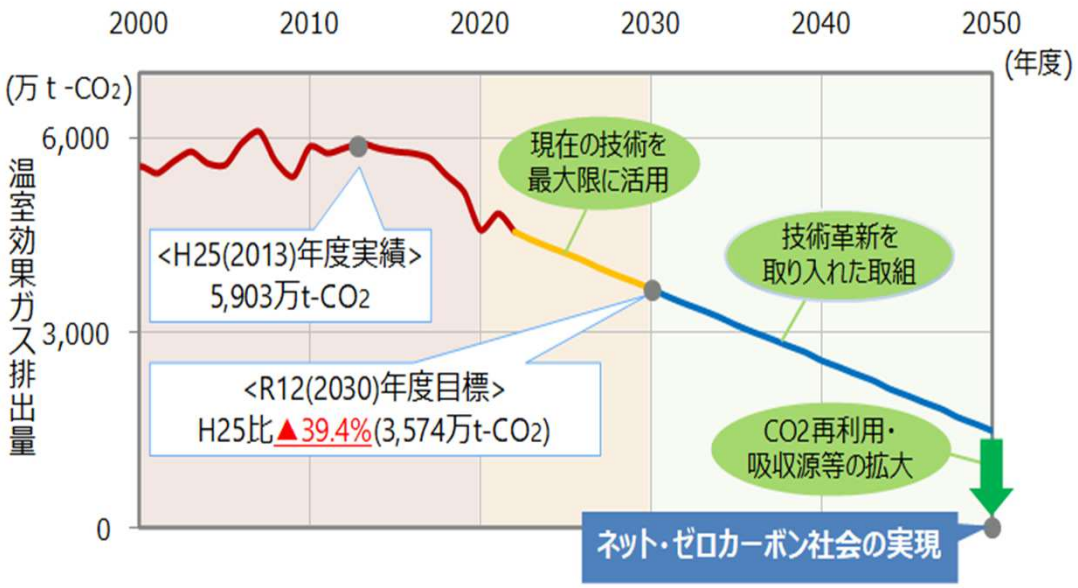
核兵器のない平和な世界の実現

令和８年度の主な事業　～ネット･ゼロカーボン社会の実現に向けた取組～

元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

第６次広島県環境基本計画の改定（Ｒ８（2026）年度～R12（2030）年度）

ネット･ゼロカーボン社会の実現に向け、令和12（2030）年度までの温室効果ガス排出量を、
2013年度比で▲39.4%削減します。



【ネット･ゼロカーボン社会の実現に向けた温室効果ガス排出量削減目標】

【県の主な取組】

地域還元型
再生可能エネルギー導入事業



広島県カーボン･サーキュラー･エコノミー推進構想の策定（R7.4 改定）



ひろしま脱炭素経営支援コンソーシアム設立（R8.7）

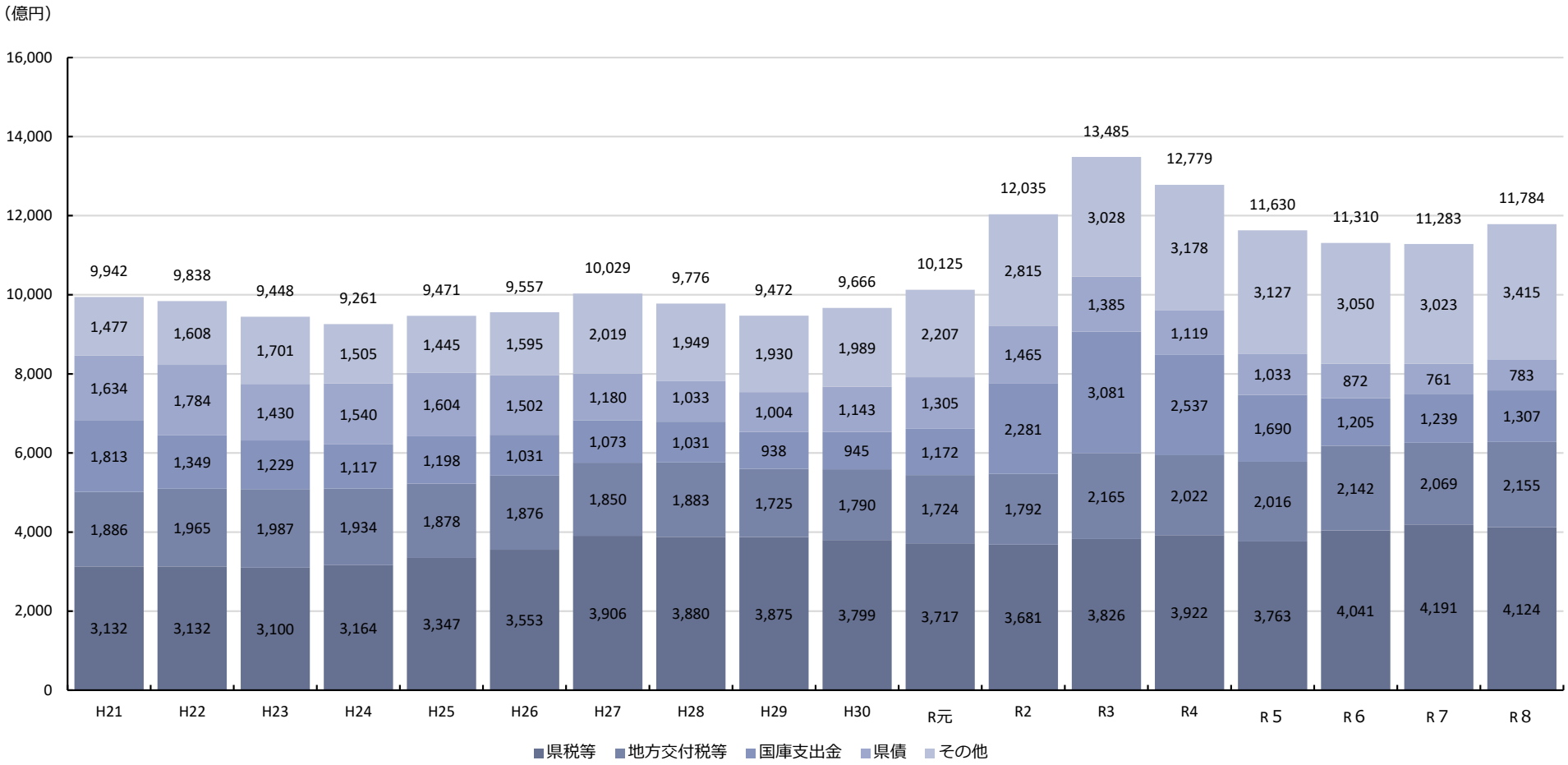


ひろしまみんなでエコアクション！キャンペーンの実施



歳入の状況

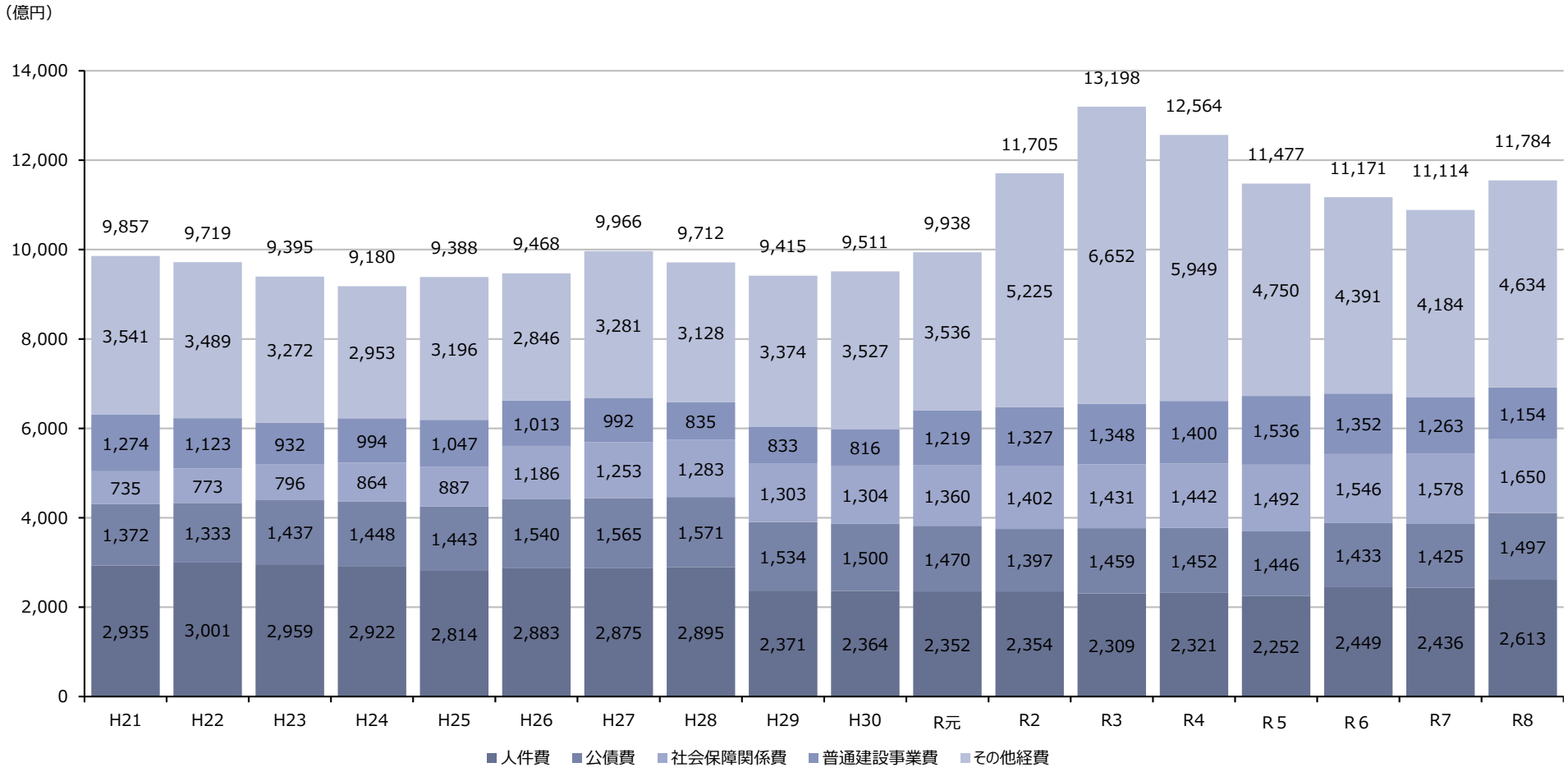
- 平成30年度以降は、平成30年７月豪雨災害や新型コロナウイルス感染症への対応等により増加していたが、災害対応の事業進捗や、感染症対策の縮小により、令和４年度以降が減少傾向。
- 令和７年度以降は堅調な県税の増加基調を背景に増加傾向。



※1　県税等は、県税と特別法人事業譲与税（H21～R元：地方法人特別譲与税、R２～法人特別事業譲与税）の合算。
※2　R７年度までは決算額。R８年度は９月補正予算後の予算額。

歳出の状況

- 平成30年度以降は、平成30年７月豪雨災害への対応に伴う普通建設事業費の増や新型コロナウイルス感染症対策の増、人事委員会勧告を踏まえた給与改定の影響などにより増加。
- 令和４年度以降は新型コロナウイルス感染症対策等に伴い減少したが、令和7年度以降は物価高対策等により増加傾向。



※ Ｒ７年度までは決算額。Ｒ８年度は９月補正予算後の予算額。

令和７年度　一般会計決算の概要

元気、美味しい、暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

【 歳　入 】

（単位：百万円）

区分	令和６年度		令和７年度		増減	
	決算額 a	構成比	決算額 b	構成比	増減額 b-a	増減率
県税	343,753	30.4	356,680	31.6	12,925	3.8
地方消費税清算金	147,064	13.0	158,731	14.1	11,668	7.9
地方譲与税	63,762	5.6	65,688	5.8	1,926	3.0
地方特例交付金	7,904	0.7	1,402	0.1	▲ 6,501	▲ 82.3
地方交付税	206,337	18.2	205,494	18.2	▲ 843	▲ 0.4
国庫支出金	120,529	10.7	123,870	11.0	3,341	2.8
繰入金	40,349	3.6	33,439	3.0	▲ 6,910	▲ 17.1
地方債	87,220	7.7	76,124	6.7	▲ 11,095	▲ 12.7
その他歳入	114,075	10.1	106,851	9.5	▲ 7,224	▲ 6.3
歳入合計	1,130,993	100	1,128,279	100	▲ 2,714	▲ 0.2

【 歳　出 】

（単位：百万円）

区分	令和６年度		令和７年度		増減	
	決算額 a	構成比	決算額 b	構成比	増減額 b-a	増減率
義務的経費	410,495	36.7	408,963	36.8	▲ 1,532	▲ 0.4
人件費	244,913	21.9	243,641	21.9	▲ 1,272	▲ 0.5
扶助費	22,275	2.0	22,794	2.1	519	2.3
公債費	143,307	12.8	142,528	12.8	▲ 779	▲ 0.5
投資的経費	141,660	12.7	129,393	11.6	▲ 12,268	▲ 8.7
その他経費	564,951	50.6	573,074	51.6	8,123	1.4
うち積立金	40,078	3.6	23,889	2.1	▲ 16,189	▲ 40.4
うち投資及び出資金	6,828	0.6	2,167	0.2	▲ 4,662	▲ 68.3
うち補助費等	398,386	35.7	424,321	38.2	25,935	6.5
歳出合計	1,117,107	100.0	1,111,430	100.0	▲ 5,677	▲ 0.5

※１　その他歳入：交通安全対策特別交付金、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰越金、諸収入の計
※２　百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある

令和７年度　公営企業会計の決算状況

- 病院事業は、給与費の増加等により、引き続き、経常損失を計上しています。
- 流域下水道事業は、引き続き、経常利益を計上しています。
- 土地造成事業については、経常損失を計上しましたが、固定資産売却益の計上により、純利益を計上しています。

（単位：百万円）

	区　　分	土地造成	流域下水道
損益計算書	営業収益（A）	175	5,620
	営業費用（B）	202	8,946
	営業損益（C）＝（A）－（B）	▲27	▲3,326
	営業外収益（D）	65	3,505
	営業外費用（E）	78	161
	経常損益（F）＝（C）＋（D）－（E）	▲40	18
	特別利益（G）	86	3
	特別損失（H）	0	16
	純損益（I）＝（F）＋（G）－（H）	46	5
貸借対照表	資産の部	3,306	119,297
	うち固定資産	1,156	116,668
	うち流動資産	2,150	2,629
	負債の部	4,413	79,039
	うち固定負債	2,567	10,636
	うち流動負債	1,804	2,670
	うち繰延収益	42	65,733
	資本の部	▲1,107	40,258
	資本金等	42,532	11,404
	剰余金	▲43,639	28,854
CF計算書	業務活動によるキャッシュフロー	105	680
	投資活動によるキャッシュフロー	958	▲865
	財務活動によるキャッシュフロー	90	▲483
	資金増加額（又は減少額）	1,152	▲668
	資金期首残額	161	2,901
	資金期末残額	1,313	2,233

令和７年度　地方公社等の決算状況

元気、美味しい、暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

地方三公社の決算状況

- **地方三公社（4団体）**は、**安定した経営**を行っています。
- 特に、**土地開発公社**は約154億円の剰余金を計上しており、**全国でも有数の優良団体**となっています。

（単位：百万円）

区　分		土地開発公社	道路公社	高速道路公社	住宅供給公社
損益計算書	収益	384	537	13,438	1,663
	費用	295	537	13,438	1,557
	経常利益	88	0	0	107
貸借対照表	資産総額	26,443	13,768	430,755	20,349
	負債総額	11,022	9,918	337,551	8,415
	資本総額	15,421	3,850	93,205	11,934
	うち剰余金	15,391	－	－	11,924
	うち県出資金	30	3,850	46,602	8
県の債務保証残高		1,367	0	100,394	0
県の損失補償残高		0	0	0	0

第三セクター等の経営状況

- 単年度の正味財産増減額（当期純利益）がマイナスとなっている団体が**７**団体あるものの、いずれの団体も**十分な資本又は正味財産**を有しています。

（単位：百万円）

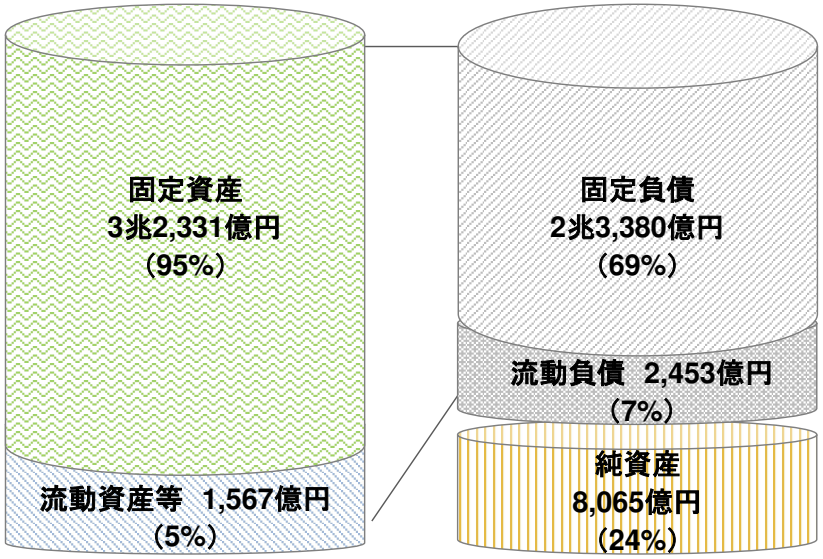
区　分	正味財産増減額（当期純利益）	純資産又は正味財産	県の債務保証又は損失補償
（公財）広島県スポーツ振興財団	▲2	1,053	0
（公財）ひろしま国際センター	▲19	1,115	0
（公財）ひろしま文化振興財団	▲1	530	0
（財）広島県環境保全公社	0	5,506	0
（公財）ひろしまこども夢財団	1	130	0
（公財）広島県地域保健医療推進機構	78	1,620	0
（公財）ひろしま産業振興機構	▲13	2,095	0
(株)ひろしまｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ推進機構	▲45	263	0
（社）広島県野菜価格安定資金協会	▲18	481	0
（株）ひろしま港湾管理センター	13	1,463	0
（公財）広島県下水道公社	3	122	0
（公財）広島県教育事業団	56	300	0
（公財）暴力追放広島県民会議	▲4	883	0

令和７年度　地方公会計制度に基づく財務書類

元気、美味しい、暮らしやすい ENERGY OF PEACE ひろしま

連結財務書類　【一般会計等（普通会計）】 一般会計及び公営企業会計以外の特別会計

貸借対照表

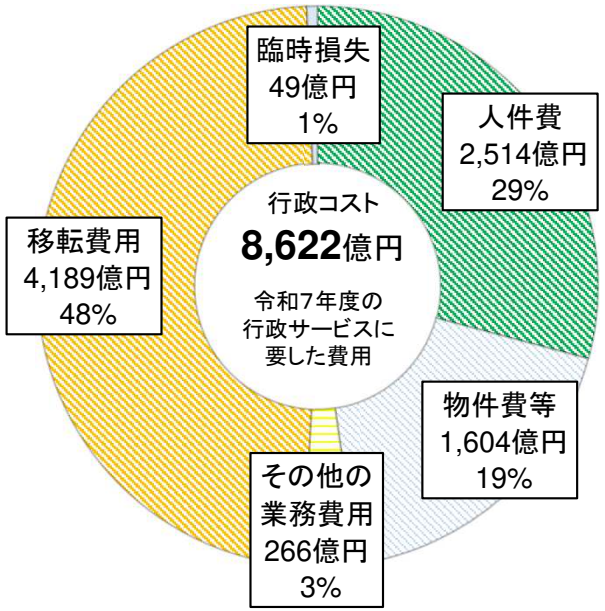


（単位：億円）

〔資産の部〕	33,898	
1　固定資産	**32,331**	**95%**
(1)事業用資産（庁舎、県営住宅など）	5,947	(17%)
(2)インフラ資産（道路、橋梁など）	19,375	(57%)
(3)投資その他の資産（出資金、基金など）	6,897	(20%)
(4)その他	113	(1%)
2　流動資産等	**1,567**	**5%**
(1)現金・預金	321	(1%)
(2)基金	1,090	(3%)
(3)その他	156	(1%)
資産合計	**33,898**	

〔負債の部〕	25,833	
1　固定負債（地方債の内、償還期限が翌年度以降のものなど）	**23,380**	**69%**
2　流動負債（地方債の内、翌年度中の元金償還予定額など）	**2,453**	**7%**
〔純資産の部〕	8,065	24%
負債・純資産合計	**33,898**	

行政コスト計算書



（単位：億円）

〔経常費用〕	8,573				
1　人件費	**2,514**	**29%**	**4　移転費用**	**4,189**	**48%**
(1)職員給与費	2,115	(24%)	(1)補助金等	3,826	(44%)
(2)その他	400	(5%)	(2)社会保障給付	182	(2%)
2　物件費等	**1,604**	**19%**	(3)その他	181	(2%)
(1)消耗品費、維持修繕費等	978	(11%)			
(2)減価償却費、その他	625	(8%)	**〔臨時損失〕**	**49**	**1%**
3　その他の業務費用	**266**	**3%**			
(1)支払利息	132	(1%)			
(2)その他	134	(2%)			

行政コスト合計　（A）　8,622　　**経常収益及び臨時利益（B）　401**

純行政コスト　（A－B）　8,221

※ 計数については、それぞれ端数を四捨五入しているため、合計が一致しないものがあります。

元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

お問合せ先

広島県総務局財政課
（資金グループ）

TEL　：　082-513-2291
FAX　：　050-3156-3480
E-mail　：souzaisei@pref.hiroshima.lg.jp
URL　：http://www.pref.hiroshima.lg.jp/（広島県のホームページ）

トップページ → 県政情報
→ 財政、予算、県債、宝くじに関することなら　財政課 → 県債

- 本資料は、広島県債の購入をご検討いただいている投資家の方々に、広島県の財政状況等について説明することを目的とするもので、特定の債券の売出しまたは募集を意図するものではありません。
- 本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料の中で示された将来の見通しまたは予測は、広島県として現時点で妥当と考えられる範囲内にあるものの、確実な実現を約束するものではありません。

広島県